

## 八戸

### 砂浜彫刻の制作に励む

八学短大

幼児保育学科

八戸学院短大(外崎)



砂浜彫刻の制作に励む学生

八学短大(外崎)の幼児保育学科の学生と教員約230人が13日、八戸市の白浜海水浴場で「砂浜彫刻」制作を行い、青空の下で作業に励んだ。

学生が地域の自然に

触れ、子どもに砂遊びを教える際の参考にしてもらおうと、2006年から実施。現在では学校の最大行事として定着している。

今年のテーマは

「わ」。学生たちはゼミごとに12グループに分かれ、作業を進めた。スコップを使って砂を掘り、形を整えながら和を連想した金魚鉢や、指輪など個性あふれる作品を約3時間かけて制作。最後に海水で固めて仕上げた。

高橋美香さん(20)は「砂が思うように固まらず苦労したが、出来上がると達成感でいっぱい」と笑顔で話していた。(瀬戸麻理乃)